JSNDI　2010 年春期

UT レベル 1, レベル 2 実技試験対策講習会のご案内

受験予定の皆様へ　　2010.4.8

千葉県非破壊検査研究会
（協）千葉県鐵骨工業会

千葉県非破壊検査研究会では，平成２２年春の NDI 認証資格ＵＴレベル１及びレベル２の二次試験対策実技講習会を下記により実施いたします。既にご承知の通り，今春より NDI の UT 実技試験はデジタル探傷器で行われます。

一次試験の受験申請時に，「デジタル探傷器持込受験」をマークされた方は JSNDI が認めた探傷器で持込み受験ができます。持込み可能機種は受験申請書又は JSNDI ホームページで確認してください。「持込受験」をマークされなかった方は，JSNDI が用意するデジタル探傷器（東京地区はＲタイプ）を用いて受験することになります。

当研究会ではこの方式に沿った実技講習を実施いたします。研究会では，６台の JSNDI 仕様のＲタイプデジタル探傷器を準備しました。

実技講習会は下記要領にて申し込みを受付けます。また，一次試験免除者（昨秋の二次試験の再チェレンジ者）に限り今回はアナログ器の受験が認められます。多少複雑になりますので，今回に限り受講申込みの受付は千葉県非破壊検査研究会の事務局長（立川）が承ります。

記

１．受講対象者：JIS Z 2305 のＵＴレベル１及びレベル２の一次試験合格者，又は一次免除の受験者

２．場　　所：千葉市稲毛区天台６－１３－１
千葉県産業支援技術研究所　非破壊検査室

３．開催期日：平成２２年６月９日～１５日，**各コースとも 9:00～16:00**

受講コース	日　　程	定員	受　講　料	
			会　員	非会員
UT レベル１	6 月 9 日	6	12,500 円	15,000 円
UT レベル２　Ａ班	6 月 10～11 日（2 日間）	8	25,000 円	30,000 円
UT レベル２　Ｂ班	6 月 14～15 日（2 日間）	8		
UT レベル２（予備）	開催未定	8	25,000 円	30,000 円

＊千葉県鐵骨工業会所属の方は会員扱いです。

◎レベル２の予備コースは，Ａ，Ｂコースが早期に定員を満たした場合に限り，開催致します。６月１６，１７日を予定していますが，必ず開催するとは限りません。

４．定員　レベル１：定員６名で，１日コースで実施します。
レベル２：定員８名で，２日間コースで実施します。ただし，NDI デジタル仕様器の定員枠は各コースとも６名です。探傷器持込受講と NDI 仕様器受講を含めて先着順で受付けます。

５．申込み方法　ＣＮＤＩ事務局（**講習会受付 FAX：１８６０４３－２５３－７８６０**）にお申込みください。受付が済みますと，１両日中に「申込確認票」が発行されます。確認票が到着後１０日以内に受講料を（６）の振込先にお振込みください。この期間を過ぎた場合は，キャンセルと見なします。入金を確認した後，「受講票」を発行致します。

各コースの定員残り枠など，講習会についての**ご質問は，**

０９０－２３３０－６５０６にて承ります。

注：上記の固定電話で，講習会についての質問にはお答え出来ません。

６．受講料の振込先　　千葉市稲毛区天台６－１３－１　　TEL 043-252-2106

銀　行　名	口座番号	口　座　名　義
千葉銀行あやめ台 特別出張所 （店番号 036）	普通 2052209	千葉県非破壊検査研究会 ﾌｼﾞﾓﾘ ﾄｼ ｱｷ 会 長　藤 盛 紀 明

※振込用紙を領収証に替えさせていただきます。

＊講習会直前に取消し，又は欠席した場合でも受講料の返却いたしません。

７．持 参 品　関数電卓，探傷作業のできる服装，探傷器持込受講者は AC 電源，探傷器の取扱説明書

ＣＮＤＩでは，探傷ケーブル（探傷器側接栓大レモ）と垂直・斜角探触子を準備します。持込み探傷器の接栓がＢＮＣタイプの方は，変換アダプターを持参してください。

８．その他

① 一次免除でアナログ受験の方及びデジタル探傷器持込み受講者は，受講の際に探傷器及び AC 電源を持参してください。

② 受講者はデジタル探傷器の取り扱い，エコー高さ区分線の作成方法をマスターした上で，講習会に臨んでください。本講習会では．探傷装置の基本的な取り扱い方法は，確認程度にとどめ，主目的である板材の垂直探傷及び溶接試験体によるきずの検出と評価方法に重点をおいた講習とします。JSNDI 探傷器Ｒタイプの詳細は SNDI ホームページをご覧ください。

注：本講習会において，例年，探傷装置の調整方法など，全く未経験の方が出席されます。このような方には，講師１名が専属で入門コース的なところから説明せざるを得ません。全体の進行を遅らせると共に，他の受講者にも迷惑を掛けることになりますので，以下の基本的項目の調整法は必ずマスターしてからご出席ください。

（１）垂直探傷及び斜角探傷の測定範囲の調整法
（２）ゲートの使い方
（３）斜角探触子の入射点測定
（４）斜角探触子の屈折角の測定法
（５）エコー高さ区分線の作成方法

千葉県非破壊検査研究会

講習会受付事務局　ＦＡＸ １８６043−253−7860

（注：市外局番の前に，発信者番号通知の 186 を必ずつけてください）

ＮＤＩ超音波探傷二次試験用実技講習申込書

２２年　　月　　日

千葉県非破壊検査研究会
会　長　藤盛　紀明　殿

企業名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電　話＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ＦＡＸ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

受講希望コースに○印を付けてください		受講者名	使用デジタル探傷器（該当の箇所に○印をつけてください）
ＵＴレベル１コース	6月9日（１日間）		1.NDI 仕様探傷器にて受講 2.持込受講　探傷器名（　　）
ＵＴレベル２Ａ　コース	6月 10～11 日（2 日間）		1.NDI 仕様探傷器にて受講 2.持込受講　探傷器名（　　）
ＵＴレベル２Ｂ　コース	6月 14～15 日（2 日間）		1.NDI 仕様探傷器にて受講 2.持込受講　探傷器名（　　）

通信欄：